

読者のみなさまからの ご感想

情報誌「林野」では毎号アンケートを募集しています。
昨年いただいたご感想の中からいくつかをご紹介します。

1月

特集・花粉の少ない森林づくりに向けては、まさにタイムリーでスギ花粉症の有病率が人口の4割超ということからも関心の高い内容だと思います。有効的な解決策を急ぐとともにこれらの取り組み内容の周知等により、森林に対する理解がよりすすむことを願っています。

3月

森林経営管理制度の記事は興味深かった。相続が十分に行き届かない山林・林地の問題、実際にこの制度を利用した森林整備の成果の活用など、国民生活により密接に関連した内容が含まれていればもっとよかった。

9月

組手仕の使い方が面白い。是非このような取り組みを拡げいただけたらいいなと思います。災害でいろんな使い道があると思います。



2月

東日本大震災から13年が経過し、被災地では林業含めて産業全般で復興の取り組みがすすめられていることと思います。森林環境税がはじまろうとするいま、「復興する森林」に焦点をあてて紹介いただき、より森林を守り育てていく大切さを広報していただければと思います。

5月

令和6年度緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰は、どの例も長年にわたり活動されているもので、広く活動が及んでいると感心しました。緑の学術賞に興味があるので、日本科学未来館で解説があるとのことで、来館できませんが解説は何かの方法で知りたいです。東北森林管理局の「ウォーキングBOOK」の作成は、国有林を国民が活用できる取り組みになるので良いと思います。



人と森をつなぐ情報誌



2025
No.214

表紙の写真：鹿島槍ヶ岳とカクネ里氷河
神宮千支一刀彫(神宮司庁)

Webアンケートにご協力をお願いします!

<https://www.contactus.maff.go.jp/rinya/form/kouhou/202501.html>



Contents

- 3 年頭所感 林野庁長官 青山 豊久
- 4 **特集** 森林環境譲与税 自治体の活用状況と林野庁の取組
- 9 TOPICS 01 ウッドデザイン賞2024 最優秀賞等が決定!
- 10 TOPICS 02 令和7年度予算概算決定及び令和6年度補正予算の概要
- 12 「森林サービス産業」による山村振興 企業における森のプログラム等の活用事例を紹介
- 14 新しい林業 川上と川下のデータ連携を柱とするコスト削減と山元還元の実証事業
- 16 国有林野事業の取組 絵地図「四国の山々たんね歩記」を活用した森林の魅力の発信と地域への貢献
- 18 みどりの大使が行く! 新たな緑の少年団の結成に立ち会いました/これまでの活動を振り返って